



2014年2月8日

関係者 各位

神戸大学山岳部創部 100 周年記念

チベット未踏峰登山計画 登山対象決定の経緯

2015 年 念青唐古拉西山群(Nyainqentanglha West)登山隊

Zhana Rizi (扎那日字峰、ジャンナリジ 6214m) / Bada Ri(バダリ 6516m)

既にご承知のこととは存じますが 2015 年には神戸大学山岳部創設百周年をむかえます。記念事業として「氷ノ山千本杉ヒュッテの改修」「記念誌の発行」「記念登山」を計画しました。ヒュッテの改修は大学当局のご協力のもと、先駆けて 2014 年春に実施し、快適なヒュッテ生活が可能となり皆様にご利用いただいております。記念誌は多数の関係者のご執筆を頂いてすでに原稿が編集部に集まり編集作業に入っております。予定通り 2015 年夏に発行となります。

さて、記念登山は 2009 年に初登頂しました^{カンリガルボ}崗日嘎布山群のロプチン峰(Lopchin Feng 6805m)に近い未踏峰の KG-17(6536m)を対象として計画し、昨年平井一正名誉会員、井上達男会長と山田健事務局長が訪中し、中国地質大学(武漢)および中国登山協会(CMA)と登山許可申請について協議を進めておりました。ところが、2014 年 4 月に、別件で北京訪問中の平井名誉会員へ CMA より、諸般の事情により許可は極めて困難との回答がありました。

突然のことで驚くばかりでしたし極めて残念でありました。しかし、そのまま折衝を終了することにはできませんので、面談にて解決策を探るべく、7 月初旬に山田健事務局長と井上が訪中し再度許可をお願いしました。その結果、崗日嘎布山群は全く可能性がないことを知らされました。許可の可能性のある地域はいわゆる開放地域と言うことで、クーラカンリの東約 50km にあるターラリ山群のターラリ峰(Tarlha Ri 6777m)を代替案として打診したところ、CMA とチベット登山協会(CTMA)が情報確認して許可の可能性を伝えてくれました。北京には中国地質大学(武漢)から董範教授も CMA との折衝に同席し、合同登山の対象としての合意を得ました。また至急隊員リストを中国地質大学(武漢)経由 CTMA と CMA に提出するよう指示を受けました。

そして居谷千春副会長を隊長に本年のターラリ峰偵察計画を作成し、日本側隊員のリストを CMA に提出、中国地質大学(武漢)と準備を進め、9 月初旬に居谷千春偵察隊長と井上が武漢と北京を訪問し、ターラリ峰合同偵察計画がスタートしました。

ターラリ峰偵察計画は日本側居谷隊長と学生二人が 10 月 10 日日本出発、中国地質大学(武漢)からは牛隊長(Niu Xiaohong)と学生二人が加わり総勢 6 名で 45 日間チベットにて活動するものでした。登山許可書が 9 月末までに届くのを今か今かと待っておりましたが、出発直前の 10 月 8 日になっても届きませんでした。結局、許可手続きの最終段階である解放軍が不許可となったことを後日知らされました。



次に 10 月下旬になって、董教授より念青唐古拉西山群(ニエンチンタングラ Nyainqentanglha West)の未踏峰である登子曲布 (ツンチチュブ Tunzi Qubu 6223m)または扎那日字 (ジャナリジ Zhana Rizi 6214m)なら許可を出すという CTMA の情報が発信され、山群の最高峰念青唐古拉山(7162m、1986 年東北大学隊が初登頂)から遠い扎那日字を選び、急遽遠征委員会に email を通じて検討依頼し、承認を得て準備と対象地域の研究を急ぎました。

念青唐古拉西山群は広大で無数の未踏峰が林立する東山群の神秘性未開性とは反対にチベット鉄道が山群南東の谷を走り、北には納木措(ナムツォ Nam Tso 標高 4718m、世界で一番高い塩湖)を配した全長 200km の独立山群で崗日嘎布山群と同等の規模を持っています。比較的の開けた山群で登山隊も多数入域し、20 座弱のピークが初登頂されています。調査を進めると 6000m 以上の未踏峰が存在するのは Bada Ri(バダリまたはパタリ 6516m)山塊と扎那日字山塊で、手つかずかつ魅力的であることが解ってきました。

2014 年 11 月 15 日、居谷偵察隊は日本を出発し、中国地質大学(武漢)の牛隊長と合流し、扎那日字の登路偵察を終えて 11 月 27 日に無事帰国しました。

しかし残念なことに扎那日字 (ジャナリジ Zhana Rizi 6214m)は 2005 年に日本未踏峰倶楽部(JAC 福井支部)が初登頂していることがその後の調査で判明しました。

さて、偵察結果を踏まえて 2015 年の本隊計画を策定してまいります。

ジャナリツ峰がすでに登られていることから、Bada Ri(6516m)を申請する予定であります。ジャナリツ峰の調査不足を反省し、現在多方面にバダリ峰が未踏峰である確証を求めて調査中であります。

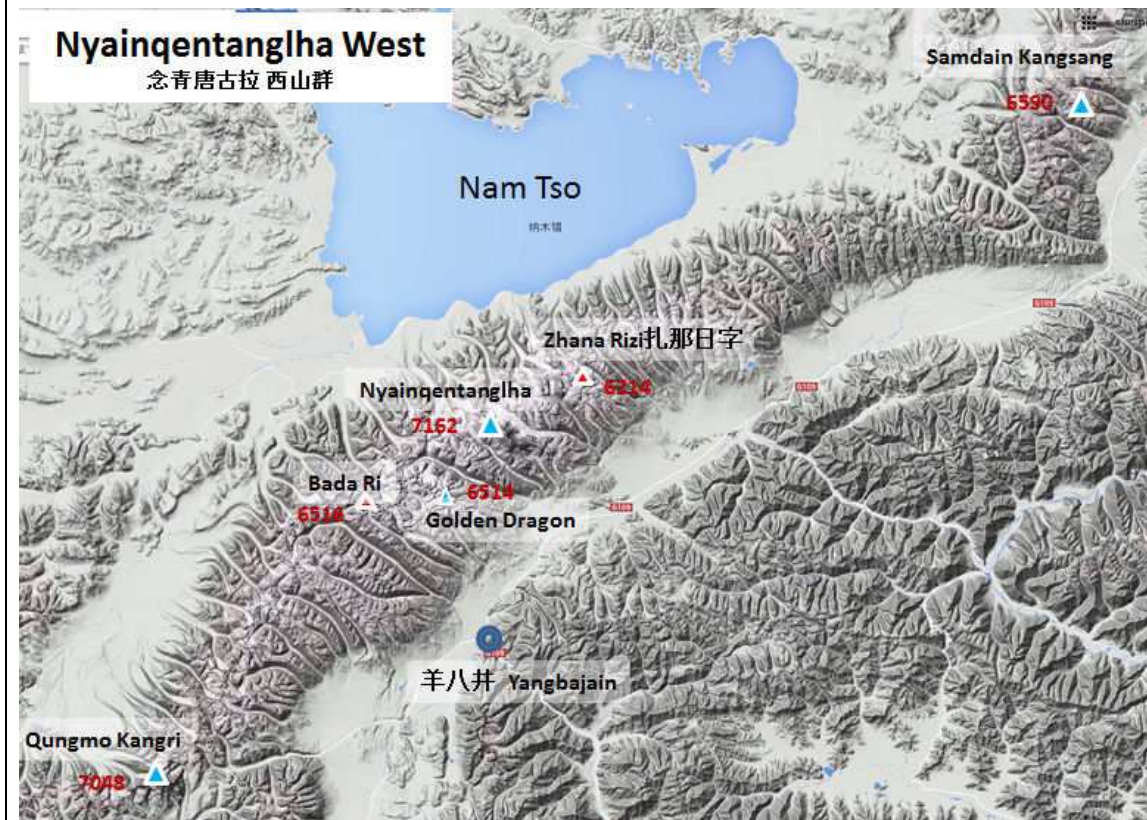
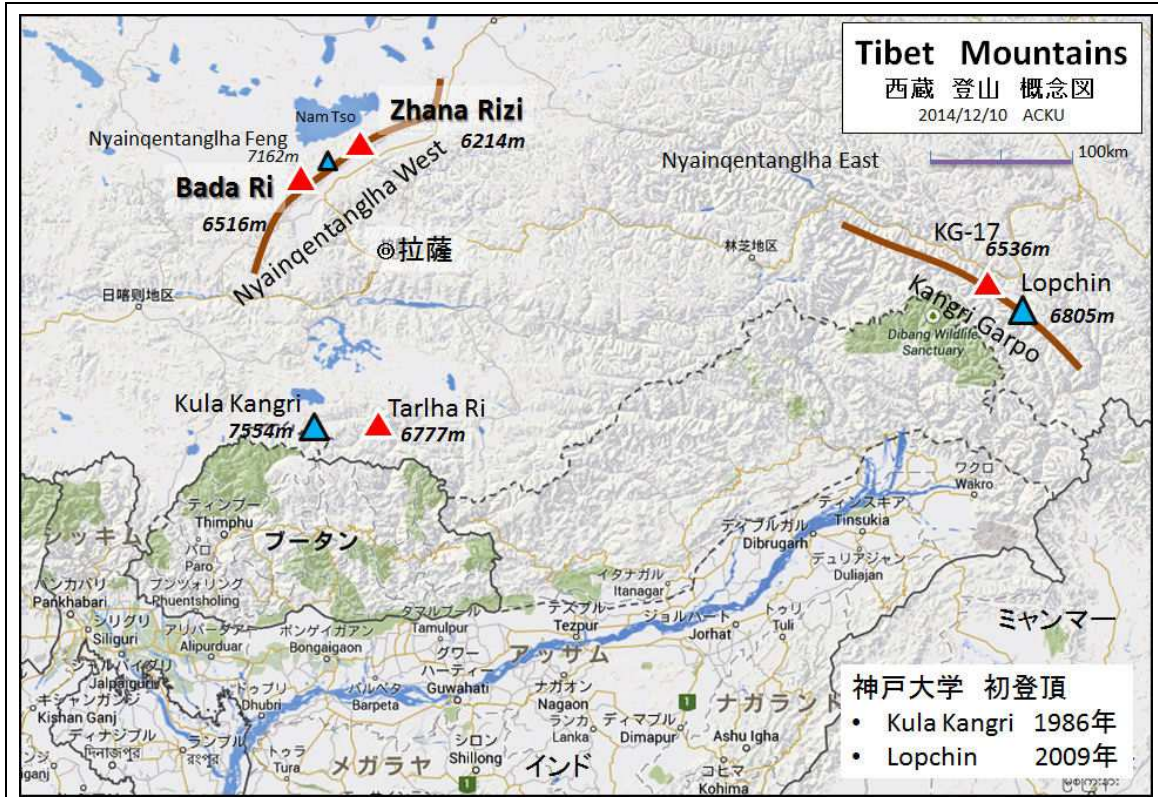
CTMA の許可取得策は今後詰めていく必要がありますが、できる限りコンパクトな隊の構成として 100 周年記念にふさわしい遠征隊となるよう努力してまいります。

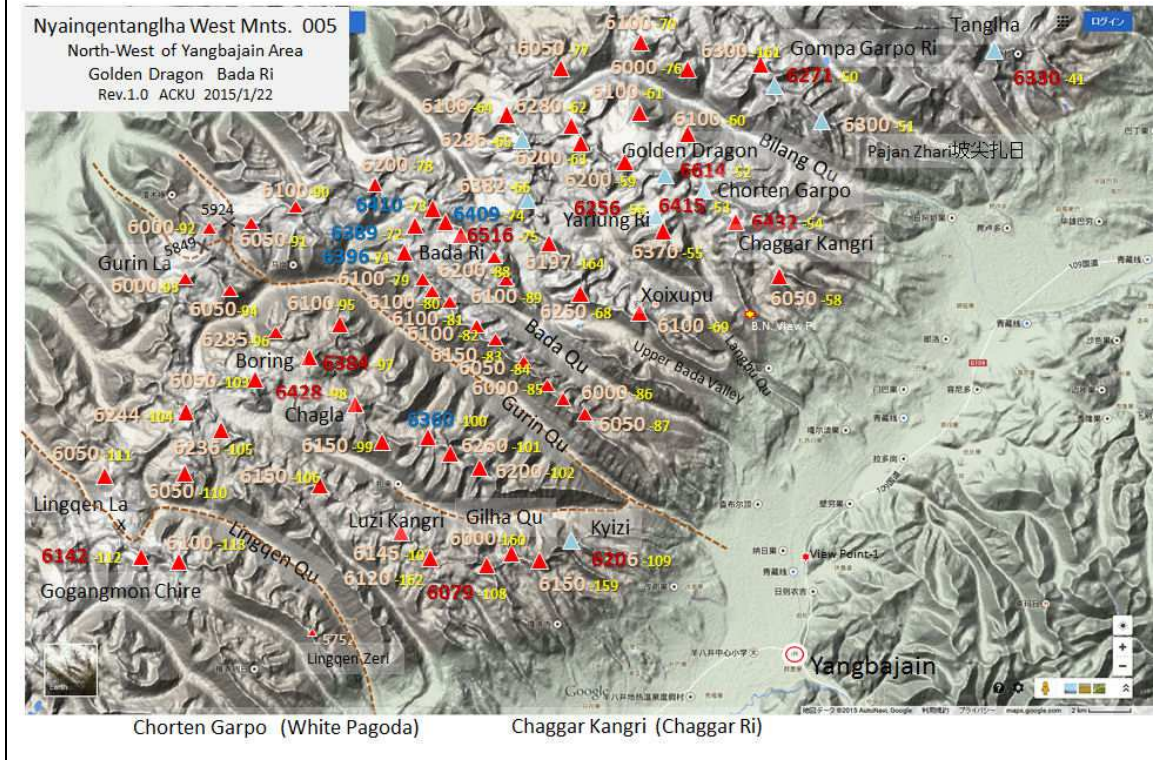
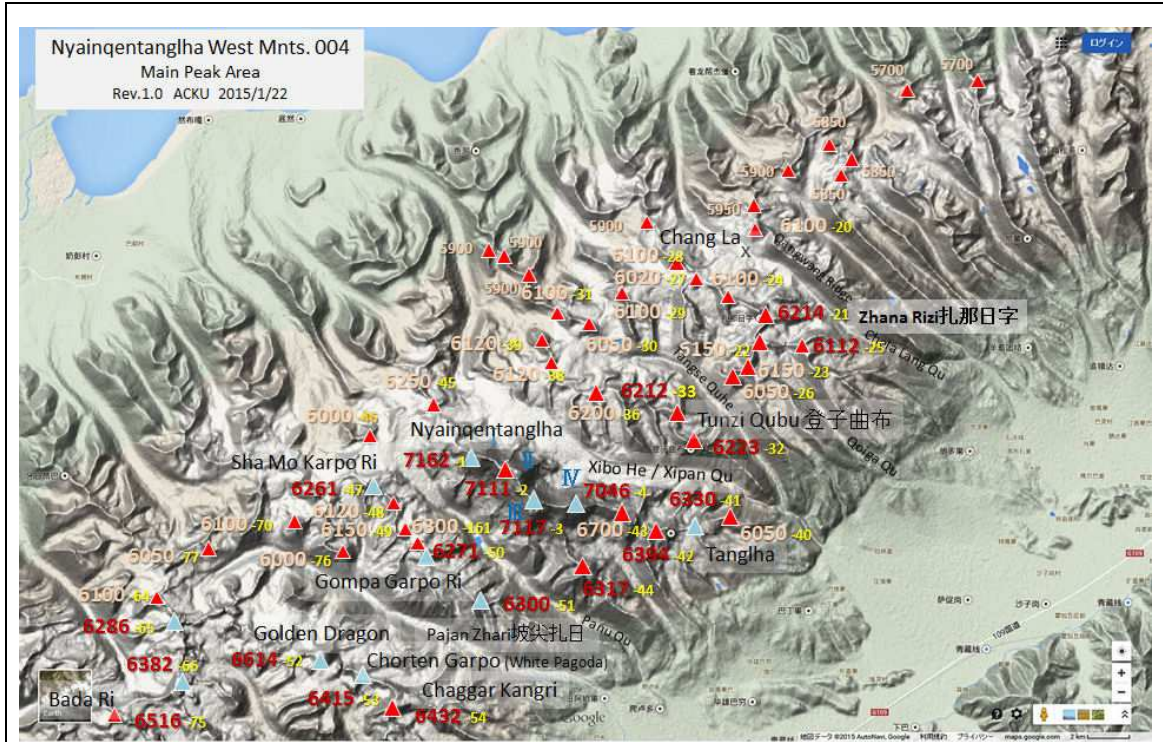
皆様のなご一層のご支援を賜りたく、お願いいたします。

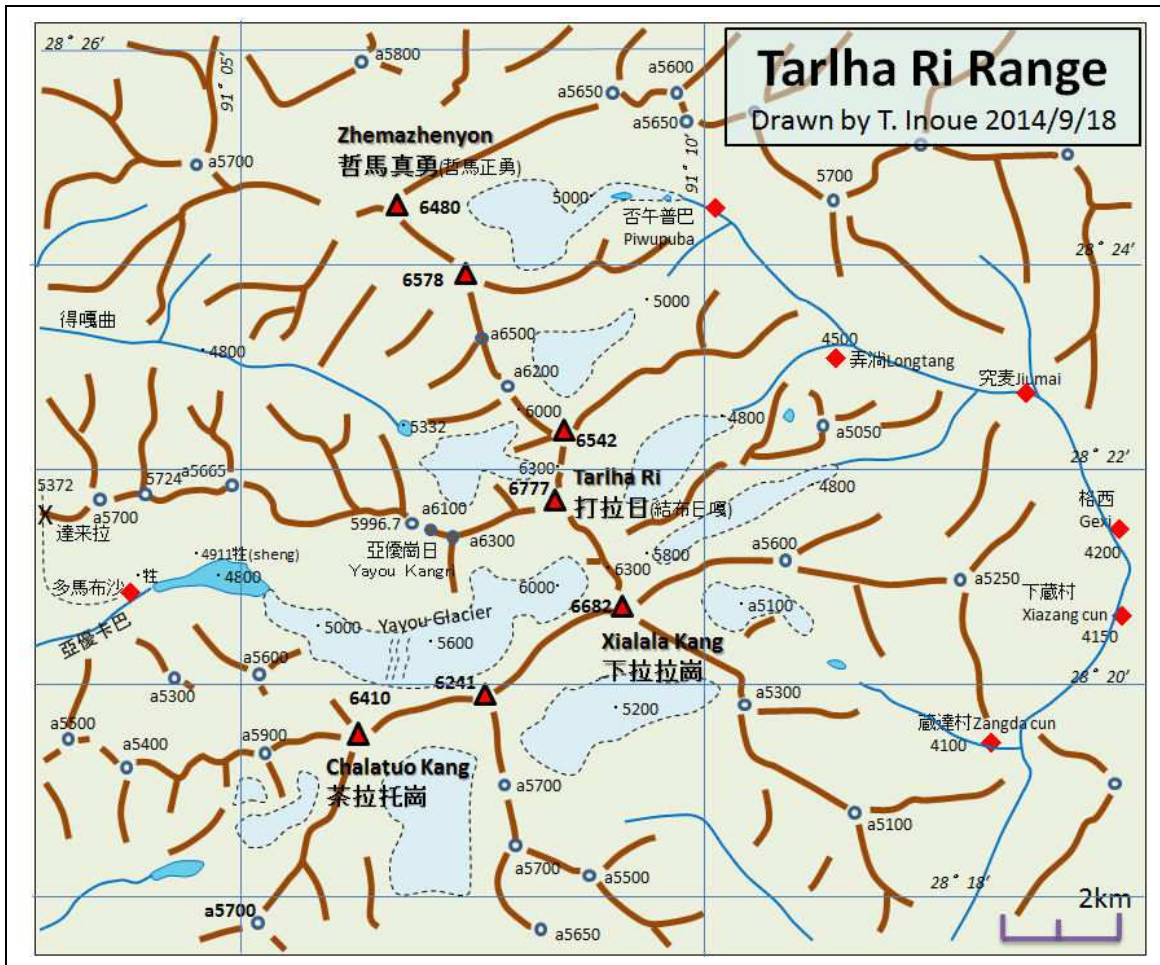
チベット未踏峰遠征委員会 委員長 山形裕士
神戸大学山岳部 部長 乙藤洋一郎
神戸大学山岳会 会長 井上達男

記

1. チベット、対象地域の概念図





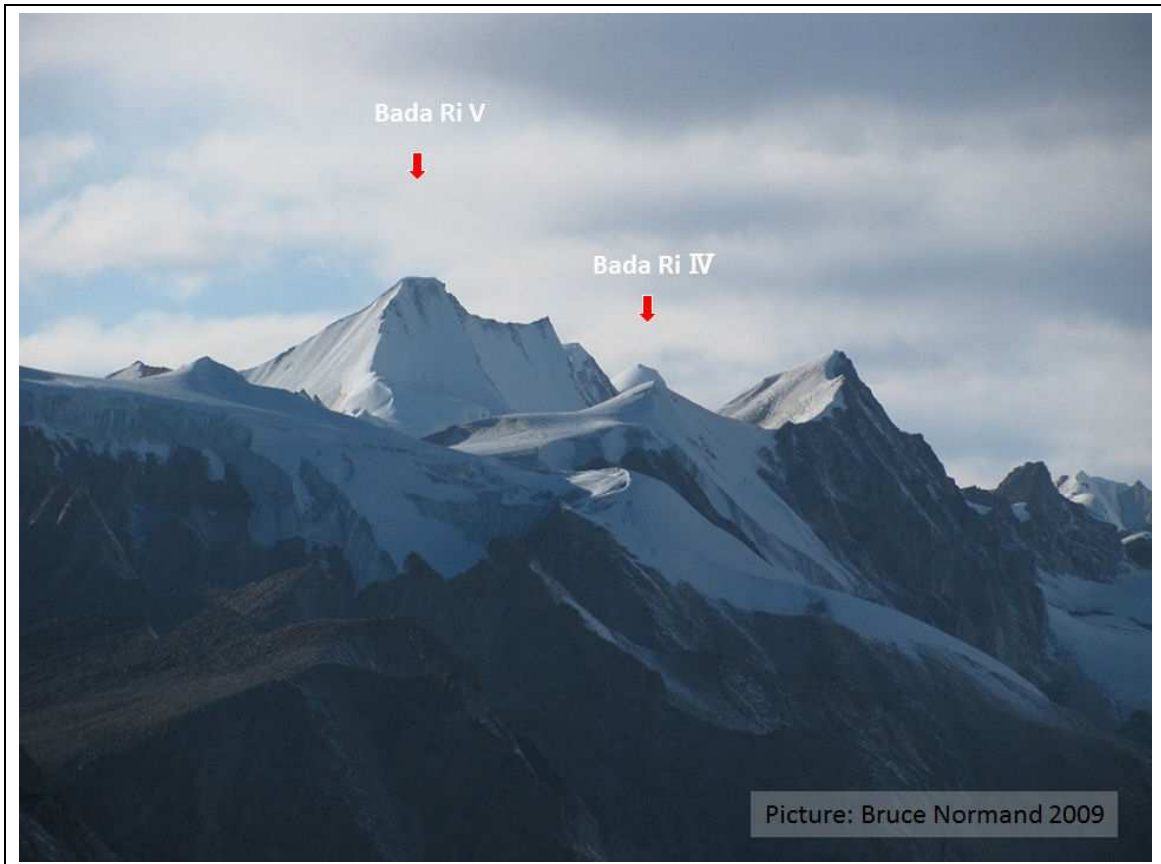


2. Zhana Rizi 峰

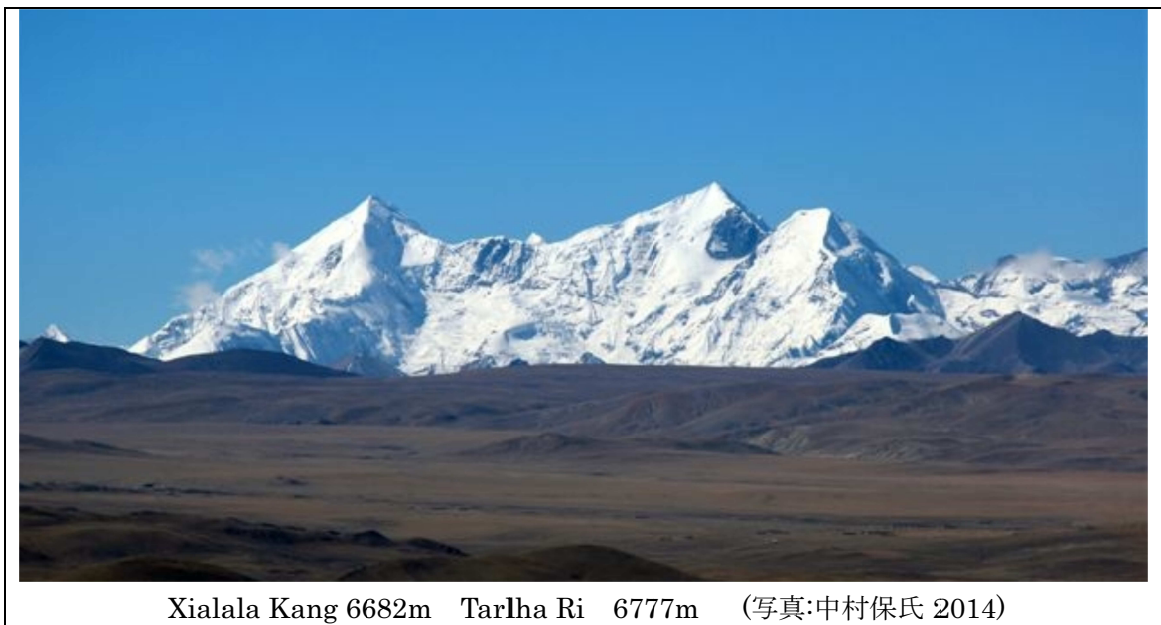


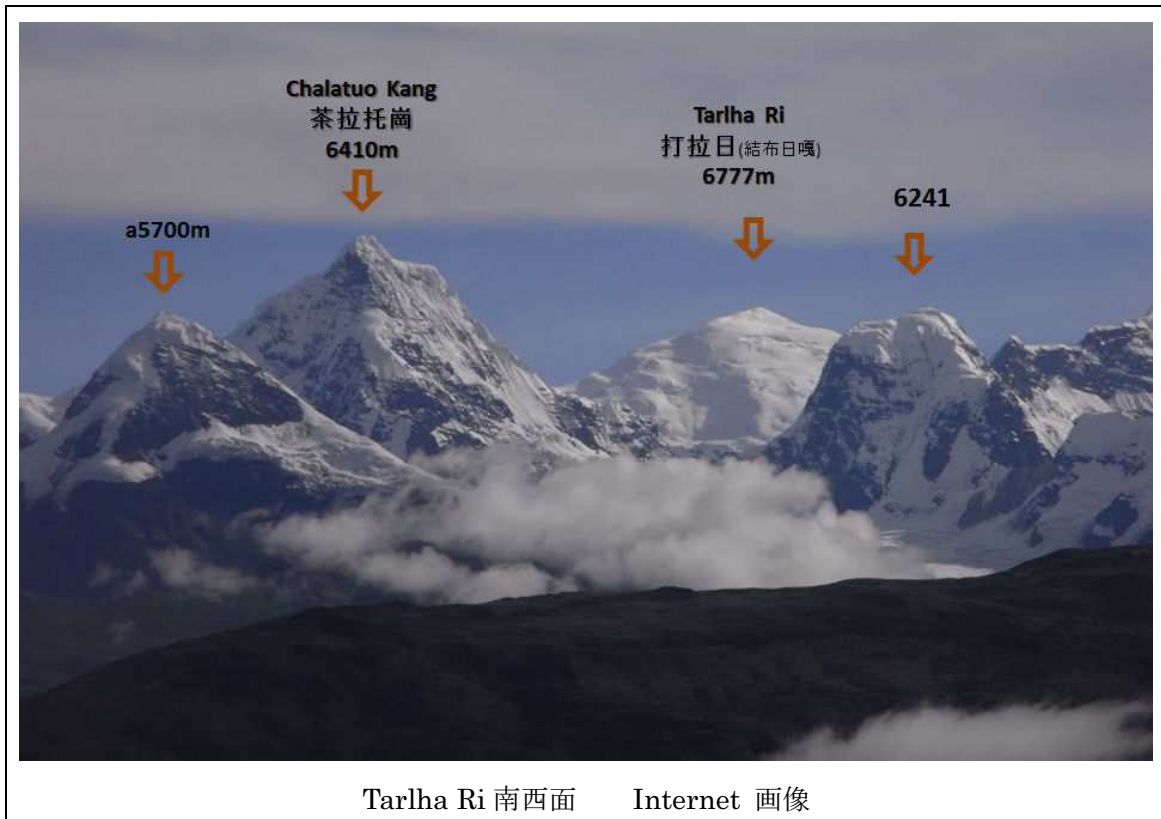


Bada Ri 峰



3. (参考)ターラリ峰





以上